

床材五輪選手村に

住宅メーカーの北洲 売元となっており、「ペ
(宮城県亶谷市)が日本 ルゴラミネートフロア」
国内で独占的に販売して の名称で販売している。
いるベルギー社製の床材 樹脂に型押しすること
が2020年東京五輪・ で木目調の表面を再現。
パラリンピック選手村の 耐摩耗性などにも優れて
床材に採用された。選手 おり、傷が付きにくく物
村には21棟の宿舎ができ を落とす際の衝撃にも
るが、その半分程度でこ 強い。最大の特徴は施工
の床材が使われる。 の簡易さ。床材の側面同
北洲は注文住宅建設と 士をかみ合わせるように 考慮された。
建材販売が主力。このう すること、接着用の糊
ち建材事業は海外メーカ (のり) やクギが不要と 現在は内装工事が本格
の製品も扱っている。 なり、施工スピードの大 化し始めた段階で、9月
今回、選手村宿舎の床材 幅な向上が可能という。 までには施工を終える。
に採用されたのはベルギ 東京五輪・パラリンピ 同社が扱う床材の施工面
ーのユニリン社の製品。 ックの選手村宿舎は東京 積は、合わせて約12万平
日本では北洲が総輸入販 湾岸の晴海埠頭近くで建 方以上に達するといふ。

北洲、ベルギー社製を供給 宿舎21棟の半分で利用

北洲が扱う「ベルゴ」 シリーズは、東京ガスが 0億円(18年8月期)で
手がける床暖房リフォー 注文住宅建設と建設資材
ム用の床材に採用される 販売が大半を占める。選
ことも決まった。北洲は 手村宿舎への床材採用な
こうした追い風を事業拡 どを契機に建設資材の販
大につなげる考えだ。 売拡大を進める計画だ。



建設中の東京五輪・パラリンピックの選手村